



東北管内から 行政相談委員 10 人が 令和7年度 総務大臣表彰 を受賞 — 宮城県内から 2 人が受賞 —

国民の行政に対する苦情の解決に多大な貢献をされ、業績が特に顕著で他の模範となる行政相談委員を総務大臣が表彰します。

東北6県の受賞者（10人）は次のとおりです。宮城県内2人の詳細は、別紙をご参照ください。

（敬称略、五十音順）

【宮城県（東北管区行政評価局）】 曾根 章（栗原市） 森 哲子（加美町）

【青森県（青森行政監視行政相談センター）】 生出 隆雄（十和田市）

【岩手県（岩手行政監視行政相談センター）】 佐々木 富男（一関市） 佐野 田鶴子（盛岡市）

【秋田県（秋田行政監視行政相談センター）】 大楽 進（仙北市） 高杉 静子（秋田市）

【山形県（山形行政監視行政相談センター）】 升川 繁敏（鶴岡市）

【福島県（福島行政監視行政相談センター）】 小原 良一（喜多方市） 鶴見 常夫（会津坂下町）

【表彰式】

と き：令和7年9月3日（水） 午前10時～

と ころ：京王プラザホテル（東京都新宿区）

（本件照会先）

東北管区行政評価局 総務行政相談部
行政相談課 森、北

総務省行政相談センター

まぐみみ宮城

電話：022-262-7839

そね あきら
曾根 章 行政相談委員（栗原市担当）



年齢 75歳

委嘱年月 平成23年4月（委嘱期間：14年5か月）

表彰歴 東北管区行政評価局長表彰（令和4年5月）

活動 毎月、栗原市志波姫地区の公共施設「万年青荘（おもとそう）」において定例相談所を開設

行政相談月間中には、栗原市担当委員（10名）によるイオンスーパーセンター栗原志波姫店での行政相談パネル展・無料相談会の開催を主導。栗原地区のリーダーとして、行政相談制度の周知広報活動も精力的に展開

令和5年度から宮城行政相談委員協議会理事となり、7年度には同協議会副会長に就任するなど、県内の委員のリーダーの一人として活躍中

対応した
相談事例

「水田の素掘用水路が深く削られ、畦畔^{けいはん}や農道が崩れそうだ。草刈りも困難なので、何とかしてほしい。」との相談を受け、委員が現地確認の上、関係機関に対応を依頼したところ、水路の一部分について補強が行われるとともに、後に全面的にU字溝の整備が行われ、畦畔等が崩れる心配がなくなった。

もり てつこ
森 哲子 行政相談委員（加美町担当）



年齢 60歳

委嘱年月 平成21年4月（委嘱期間：16年5か月）

表彰歴 東北管区行政評価局長表彰（令和元年5月）

活動 毎月、中新田公民館において、人権擁護委員と合同で定例相談所を開設

行政相談月間中には、加美町担当委員（3名）による特設相談所の開設を主導。行政相談パネル展示にも取り組み、広く行政相談の利用を呼び掛けるなど、周知広報活動も精力的に展開

平成29年度から宮城行政相談委員協議会理事となり、8年間にわたり県内の委員のリーダーの一人として活躍中

対応した
相談事例

「町の商店街の街路樹に、根元が朽ちて傾いている箇所や、枝や葉が伸びて街灯が見えない箇所があり危険なので対応してほしい。」との相談を受け、委員が現地確認の上、関係機関に対応を依頼したところ、朽ちた街路樹が撤去されるとともに、伸びた枝や葉はせん定されて街灯が見えるようになり、通行上の安全が確保された。

◆ 行政相談とは？

行政相談は、国の行政などへの苦情や意見・要望を受け付け、担当行政機関とは異なる立場から、その解決や実現を促進するとともに、行政の制度及び運営の改善にいかす仕組みです。

◆ 行政相談委員とは？

行政相談委員は、**総務大臣が委嘱した民間有識者**で、全国に約5,000人（各市町村に1人以上、宮城県内では99人）配置されています。

国民の皆様から、国の行政活動全般に関する苦情や相談を受け付け、相談者への助言や関係機関に対する通知などを**ボランティア**として行っており、行政相談制度の広報活動も行っています。

◆ ご相談はこちら

行政相談は、以下により電話、対面、郵便、FAX、インターネットで受け付けています。



総務省行政相談センター

まぐみみ宮城



〒980-0014 仙台市青葉区本町3-2-23 仙台第2合同庁舎11階
(担当) 東北管区行政評価局 首席行政相談官室

行政苦情110番 **0570-090110**



行政困りごと相談所 (藤崎デパート一番町館6階)

〒980-0811 仙台市青葉区一番町3-4-1

☎ **022-263-6201**



行政相談委員による行政相談所 (定例相談所)

東北管区行政評価局ウェブサイトや、
市町村広報誌をご確認ください。

